

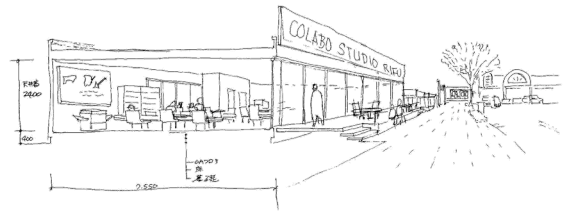
第3回ワークショップ

日時：2016年7月6日（水）18:30~20:30

会場：利府町コミュニティセンター小会議室

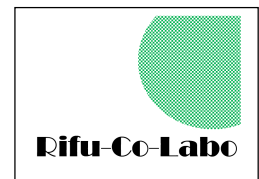
参加者：30名（別紙のとおり）

進行：鎌田班長 ファシリテーター：桃生 アドバイザー：佐々木



【プログラム】

- 1 利府町あいさつ
- 2 前回のふりかえり（WS全般、建物関連）
- 3 ネーミング・ロゴイメージについてアイデア出しワークショップ
- 4 アドバイザー講評
- 5 次回日程の決定



「ネーミング・ロゴイメージについて」

1 利府町あいさつ（鎌田班長）

- ・事業の背景、具体的な事業内容など、概要の説明
- ・行政、町民、町外からのアイデアを取り入れて、さらに若い力で、今までになかった施設にしていきたい。一緒に作る楽しさを味わってもらいたい。
- ・いい施設にするためにも、ワークショップも気楽にやっていきましょう。

2 前回のふりかえり（WS全般、建物関連）

【WS全般】（桃生）

- 1回目：リフコラボに全体的にざっくばらんに話す、ハード、ソフト、大きな話、小さな話もすべて混ぜて話した。
- 2回目：前回出たアイデアをもとに作った図面からイメージを膨らませて、ソフトの話を中心に、どんな機能、情報があったらよいか、という話をした。



【建物関連】（岩本）

スタジオイメージの共有

- ・図面は変更なし
- ・木を配置してしまうと場所がとられるため、ボックスに入れて、フレキシブルに動かせるようにする。ワークショップで作る、増やしていける。
- ・キッチンは中央に置くと利用しにくくなるため、端に置く予定である
- ・空間を広く有効に使えるように、スペース（キッズスペース、こあがりなど）は、フレキシブルに動かせるように作る。ボックスで組み、移動可能にすることを考えている。スペースとして使わないときは、連結を外して、ベンチとして使うことができる。

スタジオイメージの共有

- ・外向けに販売できる窓があるとよい、そんな作りにはできるか検討中。
- ・内装の案として、すべて木材にする、照明をたくさんつりさげる、天井は木材、壁の一部を黒板にする、キッチンの上部のみ格子で組み、イメージを変える、などの提案。
- ・DIYで本棚、小屋を作るなど、手作り感が出るのもよいのではないか
- ・遊びも少し取り入れられるとよいのでは。

ハコができてからできることもあるので、みなさんと考えていけたら。

ユニットハウスの外観のイメージ共有

- ・プレハブやコンテナのようなものではない、おしゃれなものにする予定



3 ネーミングについてアイデア出しワークショップ

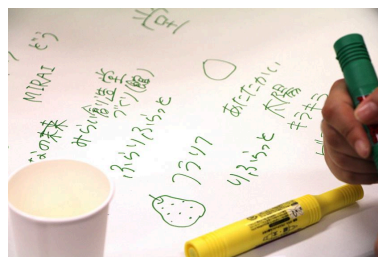
【コラボスタジオ・ネーミングについて概要説明】(櫻井)

- ・コラボスタジオの概要説明
- ・どんな名称がよいか

何を目的にした施設か分かりやすく、町民、県内、全国に届くような名称
文字列の印象がよく、ふらっと入りやすい名称

※コラボスタジオは、愛称

- ① 4グループに分かれ自己紹介
- ② 各グループでアイデア出し
- ③ 全体共有として、アイデアを3つに絞り、グループ毎に発表



【Aグループ】

- ・利府町みらい想造ワクワク堂

(説明)

ワクワク…ワクワクする、work=仕事、アイデアが湧く

【Bグループ】

- ・利府町 pera (ペラ)
- ・利府町 peraperacafe(ペラペラカフェ)

〈説明〉

Google で検索しやすい言葉

pera=イタリア語で梨

町内外の方をおもてなししたい 食べ物でおもてなしの意をこめて

【Cグループ】

- ・利府町みらい創造ステーション
- ・利府町みらい創造基地

〈説明〉

いろんな立場の方がわかりやすい、入りやすい

ステーション…利府駅の隣にあるから。寄ってほしい。

基地…集まって物事が生まれてくる

行政っぽくない名前

“利府町”を入れるか、検討の余地がある

※愛称について…“ベア”の言葉をかぶせて入れられないか

“ペアブリッジ”など町内でよく使われている

※ロゴ…トリックアート、モノトーンのイメージ

【Dグループ】

- ・利府町まちづくりスタジオ『カフェ・Reaf』

〈説明〉

利府町のりふ

葉っぱの leaf…自然が多いから

※ロゴイメージ…町章のような葉っぱを現すシンプルなもの



4 ログイメージについてアイデア出しワークショップ

- ① ネーミングに続いて、各グループでアイデア出し
- ② 全体共有として、アイデアを3つに絞り、グループ毎に発表

【Aグループ】

- ・愛称はコラボスタジオのまま
- ・ロゴ：雲をイメージしたマーク

【Bグループ】

- ・ロゴ：葉っぱのシルエットに、葉っぱの葉脈を人と人のつながりに見立て、文字を作る
各グループのいいところをまとめ

【Cグループ】

- ・愛称：スタジオペア、スタジオリーフなど
- ・ロゴ：丸みを帯びてやわらかな、親しみやすい雰囲気
原型のあるものをゆがめて、ロゴに（pear を梨の形に）
シンプルなイメージ



【Dグループ】

- ・ロゴ：町章と梨をあわせて、中に Reaf の文字

今回のアイデアをもとに、デザイナー数名に依頼。
次々回、8月のワークショップにて、候補を発表予定。

5 アドバイザー講評（佐々木先生）

今までは、今日のような話が役場の中で行われ、完成した場所に住民が来る形だった。ここでは作る時点で住民の声が反映される。これからも積極的に盛り上げていきましょう。



6 次回日程の決定

日時：平成 28 年 7 月 20 日（水）18:30～20:30

会場：利府町コミュニティセンター

7 アンケート結果（回答数：17名）

●年代について

10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
6名	6名	2名	2名	1名	0名

●性別について

男性	女性
8名	9名

●お住いの地域について

利府町内	町外
9名	8名

●職業について

会社員	自営業	フリーランス	NPO	専業主婦	パート アルバイト	学生	公務員	その他
2名	0名	0名	0名	0名	0名	10名	3名	2名

●情報入手方法について

利府町 HP	Facebook	チラシ	友人・知人	利府町職員	その他
1名	0名	1名	2名	6名	8名

●満足度について

大変満足	満足	普通	不満	大変不満
7名	8名	0名	0名	0名

●参加回数について

0回	1回	2回
6名	2名	9名

●自由記述について

- ・実際に活動してみたいです。
- ・組織の作り方、人材育成について等
- ・話しあってコラボスタジオ（仮）を作った後で中を見学できれば良いと思います。
Rifu-Co-Labo の宣伝のチラシを利府駅の隅っこの掲示板に貼るよりは、1回目の時のように改札の前に貼ったほうが良いと思います。（可能であれば）この方がたくさんの人の目に入ると思います。
- ・言ったことが採用されるようにすてきな意見を出したい！
- ・庭づくりワークショップを継続して、スタジオができてからもやってほしい。
- ・他ワークショップ
- ・施設の外観のデザイン
- ・どんなデザインになるのか楽しみです。今後は（仮）コラボスタジオの周辺環境を検討していきたいです。

- 自分のまちづくりに携われるいい機会なので、よりよりものにしていきたいです。
- 完成したスタジオで何をしたいか話しあう。（ゲーム大会、写真展、ゲストを招くなど）
- 起業に向けての勉強
- 利用者層のターゲティングとその集め方について（周知、広報等）
- 施設のメンテナンス、維持について。